

生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

第68回

山梨県母親大会



とき 2025年8月31日(日)

会場 ぴゅあ総合

分科会 9:30 受付 10:00 開始

甲府市朝気 1-1-2

全体会 13:15 受付 13:30 開始

《全体会講演》

「ケアを社会の真ん中に」

～介護保険は地方自治の試金石～

講師 上野 千鶴子 さん



社会学者・東京大学名誉教授・認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク(WAN)理事長・上野千鶴子基金代表理事。
1948年富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。1993年東京大学文学部助教授、1995年同人文社会系研究科教授。元学術会議会員。専門は女性学・ジェンダー研究、高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。『ケアの社会学』(太田出版)『おひとりさまの逆襲』(小島美里と共著、ビジネス社)『史上最悪の介護保険改定?』(樋口恵子と共編著、岩波ブックレット)『「おひとりさまの老後」が危ない!』(高口光子との共著・集英社新書)『当事者主権 増補新版』(中西正司と共著・岩波書店)等がある。最新刊は『アンチ・アンチエイジングの思想 ポーヴォワール「老い」を読む。』みすず書房。

おしらせ

① 大会協力券

前売券 700円 当日券 800円
(学生は無料)

② 保育有り

②は実行委員会参加団体を対象とします。

保育希望の方は希望者氏名・年齢・保護者の携帯番号が必要です。

申し込みは8月12日までに
各団体が実行委員へお願いします。

○昼食は各自ご用意ください
○どなたでも参加できます。



分科会に参加して大いに語り合いましょう



分科会のテーマ	話したい内容	助言者	会場
介護・はじめの一步	上手に使う介護保険・介護のいろいろ	かいこま居宅介護支援所長 飯田 貴恵さん	大研修室 (定員 100人)
今新しい「戦前」「戦中」と いわれているけれど...	治安維持法制定で戦争に突き進んだ!あれから 100 年 現代版治安維持法で戦争体制の構築が加速!	治安維持法 100 年実行委員会代表 弁護士 加藤 啓二さん	中研修室 (定員 64人)
地域に開かれた学校とは?	不登校・貧困・発達障害・給食費・子どもの権利など地域と学校の つながりについて考えよう	山梨大学 大学教育・DX推進センター教授 日永 龍彦さん	小研修室 ① (定員 32人)

山梨県母親大会にあつまりましょう

第68回山梨県母親大会を開催する運びとなりました。トランプ関税、令和の米騒動、日常茶飯事の事件と、私たちの生活を取りまく状況は決して明るいものではありません。だからこそ、母親大会に集い、子どもたちが輝く平和な未来を切り開く力にしていきましょう。

分科会は3分野用意させていただきました。一番の関心事しか参加できませんが、助言者のお話も聞きながら大いに意見交換をしましょう。全体会の上野千鶴子さんの「ケアを社会の真ん中に」のお話は、全世代の関心事ではないでしょうか。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

実行委員長 遠藤昭子

主催 第68回山梨県母親大会実行委員会 (連絡先 055-226-5334)